

札幌ビジュアルアーツ プレゼンツ

高校生 写真ギャラリー

春の部 作品発表

1年間ありがとうございました。

1年を通してご紹介いたしました「高校生写真ギャラリー」も今回で最後となります。撮影者の想いが伝わるたくさんの作品をお送りいただき、誠にありがとうございました！

● 講評：佐藤 正浩

株式会社集英社、株式会社マークスタジオなどで勤務。業界の一線で長年の活躍を経て、現在は札幌ビジュアルアーツ写真学科講師を務める。日本写真芸術学会会員



松本 彩希 (旭川農業高校)

「旅立ち」

帰ろうとした時に目の前で飛んだので慌てて撮ったのですが、上手く撮れました。



講評 慌てて撮ったとのコメントがありますが、水面の反射の様子や、飛び立つ鳥たちの配置(フレーミング)など計算されたかのように上手く撮影されています。いつもカメラを持って撮影準備ができていないと撮影できない作品ですね。逆光の難しい撮影環境の中で良い一瞬を撮影できた作品だと思います。



「一人ぼっち」

1羽だけ寂しそうに後ろをついてきて、可愛かったので撮りました。

講評 「一人ぼっち」というタイトルがついていますが、寂しい雰囲気にはなっておらず、鳥の可愛い表情と北海道らしい雪景色が印象的な作品に仕上がっています。

寺林 萌 (岩見沢農業高校)

「学校帰りに」

この作品は学校帰りに撮影した作品です。この場所には建物が建つ予定なので、もう二度と撮影できない風景です。



講評

何と言っても鮮やかな夕焼け色が印象的な作品ですね！何かの建築予定地のようですが、建物が建ってしまうとこの風景も見られないので、もう二度と撮影できないということでしょうか？きっと昼間の建築予定地の様子とまったく異なった印象だったと思います。日没間際の一瞬の風景を捉えた風景写真となりましたね！

戸舘拓野 (秋田県花輪高校)

「新天地へ」

港町に入ろうとしているところを船の方から写真で撮ったもので、目の前に見える港町は八戸市です。写真は夕方頃に撮ったものですが、全体的に明るくて町を中心にフォーカスをいれてみました。

講評

八戸市が新天地ということでしょうか？フェリーから見えた町の風景をパノラマ風に表現し、爽やかな青い海と空に新天地に向かう期待感と希望を感じる作品に仕上がっています。



「夕暮れ」

鳥が飛んでいる写真に効果を加えて夕暮れを背に飛んでいるような感じにしました。



講評

「新天地」同様周辺をぼかしたエフェクター表現になっていますが、作品の印象が全く異なっています。夕焼け空に一羽とんでいるカモメが印象的でノスタルジックな感じに仕上がっています。

Photoshop, Illustratorなどのツール 北海道初のアドビ認定専門学校

札幌ビジュアルアーツ

写真学科

東京写真専門学校の流れを汲み、1990年4月に札幌デザイナー学院写真学科として開設。1999年4月にデザイナー学院から分離・独立し、専門学校札幌ビジュアルアーツ写真学科として現在に至る。校舎は札幌の中心部・大通公園に面した立地で、写真の分野で活躍する人材を育成している。2014年3月には文部科学大臣より「職業実践専門課程認定校」に認定。

学生作品サイト



学校法人北海道安達学園 文部科学大臣認定 職業実践専門課程認定校

■ 専門学校札幌デザイナー学院
■ 札幌観光プライダル・製菓専門学校

■ 専門学校札幌マンガ・アニメ学院
■ 北海道どうぶつ・医療専門学校
(2017年4月1日から専門学校札幌スクールオブビジネスより校名変更)

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西9丁目3-12

お問合せ

0120-326-276

メール info@visualarts.ac.jp

WEB www.visualarts.ac.jp